（作成年月日）2025 年 3 月 27 日

（臨床研究に関する情報）

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年 3 月 23 日制定、令和 5 年 3 月 27 日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

［研究課題名］

薬毒物検査における脾臓の有用性の検討

［研究の目的］

法医解剖では、死因の判断とともに薬毒物の検査も行っています。本研究では、法医解剖を受けられた方に対して行った薬毒物検査の結果のうち、一酸化炭素ヘモグロビン濃度について脾臓から作製した試料と血液とで結果を比較することで、血液に代わる試料としての脾臓の有用性について調査します。

［研究の方法］

〇対象となるかた

2024 年 5 月 1 日から 2025 年 1 月 31 日の間に香川大学医学部にて法医解剖を受けられた方

〇利用する情報

情報：死因、年齢、性別、検査結果（一酸化炭素ヘモグロビンの濃度）、死後経過時間、発見場所

〇利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

［研究組織］

研究責任者　香川大学医学部　人間社会環境医学講座法医学　助教　竹居セラ

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者様の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する研究対象者様の個人情報に関しては、お名前、住所など、研究対象者様個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者様を特定できる個人情報は利用しません。

［連絡先・相談窓口］

香川県木田郡三木町池戸 1750-1
香川大学医学部　人間社会環境医学講座　法医学　　担当医師　竹居セラ
電話　087-898-5111（代表）　2542（内線）　9:00～17:00　　FAX　087-891-2141